

臨時会

総合体育館増築工事など 請負契約を締結



現在の総合体育館南側で進む増築工事

平成22年第2回花巻市議会臨時会が、8月18日に開かれました。この臨時会では、総合体育館増築(建築、電気設備、機械設備)工事および石鳥谷中学校屋外環境整備工事の請負契約の締結の議案審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

総合体育館増築(建築)工事、総合体育館増築(電気設備)工事および総合体育館増築(機械設備)工事、石鳥谷中学校屋外環境整備工事の請負契約の締結について、原案のとおり可決しました。

総合体育館増築による建物は、鉄筋コンクリート造2階建(延べ床面積115624㎡)で、フットサル1面、ハンドボール1面、バスケットボール2面等の競技が可能なアリーナ(49・0m×34・2

m)、観客席(固定席1970席、車いす席12席)、ミーティングルーム、男女更衣室などのほか、2階にはランニングコースを設けるものです。完成期限は、平成23年6月30日です。

■総合体育館増築工事

◆**建築の契約内容**
◆**契約金額**
12億75万円

◆**契約の相手方**
株式会社伊藤組・株式会社中央コーポレーション・有限会社滝田工務店
特定建設工事共同企業体

■電気設備の契約内容

◆**契約金額**
2億4780万円

◆**契約の相手方**
株式会社阿部電機商会・株式会社阿部電設特定建設工事共同企業体

■機械設備の契約内容

◆**契約金額**
4億215万円

◆**契約の相手方**
三和設備工業株式会社・株式会社理水興業特定建設工事共同企業体

反対討論

【櫻井 肇 議員】
この大型事業は財政難の折に急ぐ必要はない上、合併時の協議や協定、総合計画にもないこと、20億円あれば福祉や教育に回すべきであること、県工事で指名停止となっている業者が含まれていることから反対する。

【照井 明子 議員】
いま市民は福祉、教育、暮らしの支援を最も望んでおり不要不急の事業であること、また、まちづくりに基本条例に照らしても市民への説明不足、市民参画の不足は明らかとなつていくことから反対する。

【増子 義久 議員】
市民参画という最高理念、最高規範について後手後手と感じる。市民のニーズといっても知らない市民も多い。20億円を投入する大きな事業は、住民重視で住民の意思を反映したものとすべきと考えることから反対する。

賛成討論

【名須川 晋 議員】
市民や関係機関等が待望する施設であること、また、ホテルや温泉への宿泊、タクシーやバスの利用、食事をすればそこに農産物が使われるなどすそ野が広い有効な経済対策の一つであることから賛成する。

【高橋 浩 議員】
申請後、約4割が利用できず市外等の会場に変更しており利用者に不便をきたしていること、また、交通の要衝であり温泉もあるといった花巻の有利性を生かし、より利用価値の高い施設として大いに利用できることを考えることから賛成する。

■石鳥谷中学校屋外環境整備工事
◆**建築の契約内容**
◆**契約金額**
1億1287万円

◆**契約の相手方**
高田工業株式会社
◆**完成期限**
平成23年2月28日

21年度の各会計決算をチェック

どう使われた!?

質疑あれこれ

平成21年度の各会計決算を審査する決算特別委員会(近村晴男委員長、若柳良明副委員長)が9月16日、17日、21日の3日間開かれました。本委員会での質疑(Q)と答弁(A)のいくつかを要約して紹介します。

振興センターの一人体制に不安はないか
Q 職員が一人になると支所や地域協議会の支援が必要ではないか。また、地域自治推進委員会の実質人数と会合の中身を伺う。
A 一人体制になるが、本庁、総合支所との連携、またコミュニティ会議の事務局と一緒に地域づくりを進めていく。地域自治推進委員会の委員は15人で、平成21年は会議を

1回、中身は公共交通実施計画に基づく進捗よく状況と、都市計画マスタープラン案について協議いただいた。

市民参画ガイドライン策定の遅れは

Q 21年度に策定する予定が、本年7月に大幅にずれ込んだ理由とその原因を伺う。
A 平成20年7月に市民参画協働推進委員会を設置し、調査、検討をしてい

ただき当初の予定では、平成20年度中に答申をいただき策定に取り組み計画が委員会での議論が深まり12回にわたり、答申が昨年の8月となった。その後、職員チームにて内容をさらに検討した。14回ほどの協議を経て結果的に今年度に入れ込んだところである。

羽田便の実現と見通しは

Q 花巻と東京を結ぶ羽



市民参画ガイドライン策定について議論を重ねた市民参画協働推進委員会

田便の実現の見通しと現在の状況がどのようになっているのか伺う。
A 現在、日本航空は経営再建中であることから日本航空以外の航空会社も含めていろいろと要望活動をしていきたいと考えて、県と共に取り組んでいる。

低価格入札の問題点と予定価格は

Q 当局は、低価格入札でも心配なく適切な工事